



学校教育目標

すすんで社会と関わり 未来を切り拓く 児童の育成 令和2年度基本テーマ「すすんで学ぼう」

6月になりました。学校も通常授業に向け、「学校再開ガイドライン～茨城県教育庁学校教育部義務教育課～」及び行方市教育委員会の指導事項に従い教育活動を行っていきます。保護者の皆様には、分散登校や時差登校の期間は送り迎え等でご負担をおかけすることになりますが、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

家庭教育のヒント

☆子どもは「言葉以外の部分を察している」

子育てをしている中でこんなことはありませんか。「こうしなさい」とはいわなくても、「こうした方がいいんじゃない?」、「こうした方がいいよね」と提案しているようで結果的に子どもに選択の余地がない状態に追い込んでいませんか。「自分で決めていいんだよ」といいながら目や態度、雰囲気を選択肢は一つしかないことも。そうすると、子どもは自分意志ではなく、親の気持ちに沿うような行動をとるようになります。大人から見れば危なっかしく、つい、口を出したくなります。でも、その子どもやがて、自分自身で自分の人生を決めていかなければならない時が来ます。そのときに困らないよう、過干渉にならず、見守っていくことも必要です。なかなか難しいことですが、将来を見据えて考えてみてください。



：
一部抜粋
：